

(道卓連 31 号)  
令和 3 年 9 月 30 日

支部長 各位

北海道卓球連盟  
会長 平 公夫

第 37 回 道新杯北海道中学選抜卓球大会 (団体戦) 要項  
兼 全国中学選抜卓球大会予選会

1. 名 称 北海道中学選抜卓球大会 兼 第 2 3 回 全国中学選抜卓球大会予選会
2. 期 日 令和 4 年 1 月 1 1 日 (火) 1 2 日 (水)
3. 会 場 北ガスアリーナ札幌 4 6 (札幌市中央体育館)  
(札幌市中央区北 4 条東 6 丁目 ☎ 011-251-1815)
4. 主 催 北海道卓球連盟・北海道新聞社
5. 主 管 北海道卓球連盟
6. 後 援 北海道教育委員会・北海道中学校体育連盟・(公財)北海道スポーツ協会  
札幌市教育委員会・札幌市中学校体育連盟
7. 競技種目 男・女 団体戦
8. 試合方法 6 人制の 4 シングルス・1 ダブルス (3 番ダブルス)。単複重複出場は出来ない。  
3～4 校による予選リーグ戦、リーグ戦の順位による決勝トーナメント戦(1 位・2 位  
・3 位別)を行う。  
リーグ戦は 5 番まで行い全試合の結果を加味する。決勝トーナメントは 3 点先取で行う。  
2 位・3 位トーナメントは 3 ゲームマッチで 5 番まで行い、準決勝までを予定とするが、  
時間の都合上、途中で打ち切る場合もある。
9. 競技日程 1 1 日 (火) 男子団体戦 開始式 8 : 4 5 競技開始 9 : 0 0 競技終了 1 6 : 3 0  
1 2 日 (水) 女子団体戦 開始式 8 : 4 5 競技開始 9 : 0 0 競技終了 1 6 : 3 0
10. 競技ルール (1) 現行の(公財)日本卓球協会が制定した日本卓球ルールによる。  
(2) 使用球は、J T T A 公認プラスチック球 : 4 0 mm ホホワイト球とする。  
(3) ゼッケンは令和 3 年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。  
(4) 監督・アドバイザーは、令和 3 年度(公財)日本卓球協会の役員章をつけること。  
(5) 服装は J T T A 公認で、出場選手は全員同一のものを着用すること。

11. 支部参加数 札幌支部 男・女各5チーム、 函館・旭川・十勝・千歳支部 男・女各3チーム  
 釧路・苫小牧・江別・室蘭・名寄・北見・根室・後志・日高・岩見沢支部 男・女各2チーム  
 滝川・留萌・稚内・紋別・小樽・深川・網走・富良野・斜里支部 男・女各1チーム  
 ※開催支部は倍数参加可 (今年度は、R1年度の参加数と同数とします)  
 ※ただし、参加チームが48チームを下回った場合、開催地から追加することを認める。
12. 参加資格 (1) チーム編成は各学校単位とし、6人揃わなければ出場できない。  
 但し、学校の生徒数(1・2年生)が5人に満たない場合はその限りでない。  
 (2) 3年生は参加出来ない。  
 (3) 令和3年度(公財)日本卓球協会に、選手は出場する中学校の選手登録、監督・アドバイザーは役員登録されていること。
13. 申込締切 令和3年11月30日(火) 必着  
 参加料 1チーム 6,000円  
 ※参加料については、今大会の開催が決定次第、現金書留又は振込にて、北海道卓球連盟宛に送金をお願いします。  
 (開催決定の判断については、現在調整中の為、後日お知らせ致します)  
 振込先：北洋銀行／豊平支店 普通 No0752980 北海道卓球連盟  
 北海道銀行／行啓通支店 普通 No0537053 北海道卓球連盟  
 (個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。  
 必ず各支部事務局が取りまとめるものとする。)
14. 申込先 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号  
 北海道立総合体育センター内  
 北海道卓球連盟事務局 ☎ 011-823-2651 FAX 011-823-2652
15. その他 (1) 準決勝よりタイムアウト制を適用する。タイムアウト要請の優先順位は、  
 ①監督(複数台使用の場合のみアドバイザーからの要請を認める) ②選手。  
 (2) ゼッケンは、[上段]選手名・[中段]北海道・[下段]学校名とする。  
 (3) 全試合、相互審判で行う。  
 (4) 支部で複数校参加の場合は、申込時に支部予選の順位を記入すること。  
 (5) 登録は監督1名、アドバイザー1名、選手6~8名とする。  
 ただし、登録選手の傷病による変更を認める。(開始式の前に審判長へ申し出る)  
 (6) 開場8:00 観覧席は指示された場所を使用する。練習はありません。  
 ※入場時は、同行者を含め、チームごとにまとまって入場してください。  
 ※1チーム12名まで入館を認めます。入館者全員の健康確認を行ってください。  
 (7) 出場選手は傷害保険を掛けるようにして下さい。  
 (8) 会場内に部旗などの応援旗の設置する場合は、他の観客に迷惑のかからないように設置して下さい。  
 ※北ガスアリーナ札幌46は大会役員以外の駐車場はありません。  
 貸切バスで来場する場合は、誘導に従って降車させて下さい。駐車はできません。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、主催団体で協議し、大会を中止とする場合があります。

また、冬休み期間のため、各校の連絡用メールアドレスを記入の上、申し込みをしてください。座席など大会に関する連絡事項を送付いたします。

\*全国大会 令和4年 3月 26日(土)～ 27日(日)

愛媛県・松山市 愛媛県立武道館

\*北海道代表数 団体 男子・女子 各1チーム (決勝 1位トーナメント優勝校)

#### 【注意事項】

新型コロナウイルス感染防止対策として、下記の注意事項の遵守をお願いします。

- ① 当日朝に自宅又は宿泊先で検温し、37.5度以上の発熱がある方、及び、咳・咽頭痛など体調が優れない方は、会場に入れません。
- ② 監督は、送付された「健康状態申告用紙」【別紙1】を入館者全員に配布し、前日までに記入してもらい回収する。それをもとに「連絡先及び健康状態申告用紙」【別紙2】を作成し、当日朝の検温結果を記入して受付に提出して下さい。  
入館者の「健康状態申告用紙」【別紙1】は2月10日まで保管をお願いします。
- ③ 各自マスクをご持参下さい。尚、競技中以外はマスクを着用して下さい。本部席への結果報告時も必ずマスクを着用するようお願いいたします。
- ④ こまめな手洗い、アルコール消毒の実施をお願いします。
- ⑤ 他の参加者・役員等との距離の確保。大きな声での会話や応援などは避けるようお願いいたします。
- ⑥ 感染防止の為に主催側が決めた措置を遵守して頂き、主催者側の指示に従うようお願いいたします。
- ⑦ 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者側に対して速やかに濃厚接触者の有無などについて報告をお願いします。

※本大会の会場は、機械による換気システムとなっており、定期的に換気が行われております。

# 北海道中学選抜卓球大会 参加申込書

R3年度

支部名 \_\_\_\_\_

学校名 \_\_\_\_\_ 男・女 \_\_\_\_\_ 支部順位 \_\_\_\_\_

学校住所 \_\_\_\_\_ 学校電話 \_\_\_\_\_

責任者名 \_\_\_\_\_ 当日の連絡先 \_\_\_\_\_

連絡事項送付用アドレス

	氏名	学年	日本卓球協会 会員ID
監督			
アドバイザー			
選手 1			
選手 2			
選手 3			
選手 4			
選手 5			
選手 6			
選手 7			
選手 8			

9桁の数字

選手登録は6名～8名、キャプテンを1番に記入

## 第37回道新杯中学選抜卓球大会【団体戦】(兼 全国予選会)

## 健康状態申告用紙

新型コロナウイルス感染予防の為、今大会参加にあたっては以下の情報提供をお願い致します。

ご記入の上、大会前日までに、監督(卓球部顧問)に提出すること。

なお、提出された申告用紙は、各学校で保管します。

ご提出の無い方は、参加出来ませんので、必ずご提出ください。

選手・アドバイザー・部員・保護者・学校関係者 (大会参加の区分を○印)		
◎氏名	◎年齢	歳
◎大会当日の連絡先(携帯等)	— —	本人との関係

大会開催時に守っていただく項目です。確認と了承の意味で◎印をつけて下さい。  
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加できません。

## 1. 本日より過去2週間において

- 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

## 2. 留意事項

- 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスク(不織布が望ましい)を着用する。  
※マスクの予備持参を持参すること
- こまめな手洗い(30秒以上)と手指消毒を心がける。(自分専用のタオルを使用する)
- 他の参加者との距離は2m以上を確保する。また試合前後の握手はしない。  
タオルは、卓球台にかけない。(タオル・飲物は指定された場所に置く。)
- 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- 飲食は指定された所で周囲の人となるべく距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ミーティングにおいては、三つの密(密集・密接・密閉)を避ける。
- ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いいたします。
- 大会参加後2週間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から北海道卓球連盟事務局へ速やかに報告する。

※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となる場合があります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管致します。
- 発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供致します。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後は適切に廃棄をお願いします。

## 第37回道新杯中学選抜卓球大会【団体戦】(兼 全国予選会)

## 連絡先及び健康状態申告用紙

新型コロナウイルス感染予防の為、今大会参加にあたっては以下の情報提供をお願い致します。

監督は、参加者から提出された用紙【別紙1】をもとに記入し、朝の受付時に提出してください。

尚、提出された個人情報の取扱いには十分配慮致します。

**提出されない学校は、参加出来ませんので、必ずご持参ください。**

◎学校名	( 男 ・ 女 )	◎学校長名	職印
◎学校住所		◎学校電話	
◎大会期間中連絡先(携帯等)	—	—	

※学校長に参加の承諾を得ている確認のため職印を押す

参加者全員は、「健康状態申告用紙」を提出し、参加に問題の無い状態である。

確認と了承の意味で㊟印をつけて下さい。

## 入館者一覧

		氏名	年齢	当日朝の体温
1	監督			. °C
2	選手			. °C
3	選手			. °C
4	選手			. °C
5	選手			. °C
6	選手			. °C
7	選手			. °C
8				. °C
9				. °C
10				. °C
11				. °C
12				. °C

※8～12の欄は、『選手・アドバイザー・部員・保護者・学校関係者』などあてはまるものを記入する

**※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となる場合があります。**

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管致します。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供致します。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄を致します。

### 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるように開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

#### I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、当面の間、無観客とする。  
※全道選抜大会は、1チームにつき12名までの入館を認める。(監督・アドバイザー・選手を含む)  
登録メンバー以外の帯同者は、部員・保護者・学校関係者など監督が認めた者とする。
- 4、健康状態申告書の記載内容に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用(不織布が望ましい)を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。
- 9、大会開催に関わる連絡は、申し込み用紙に記載のアドレスに送付する。

#### II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(チームごとに、連絡先及び健康状態申告書を記入し、受付で提出)
- 2、大会会場入口にて、マスク等(不織布が望ましい)の準備、手指消毒をする。
- 3、マスク(不織布が望ましい)は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観客席の指定された場所に着席する)
- 5、朝の練習は中止とする。
- 6、大きな声での会話や応援は抑える。
- 7、更衣室、トイレは密にならないように気を付ける。
- 8、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

#### III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、使用するタオルは卓球台にかけず、指定された場所に置く。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、ペーパータオル等で拭く。
- 7、ベンチからの応援は、拍手を基本とする。